

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、ここに第15期（2017年11月1日～2018年10月31日）報告書を作成いたしましたので、ご覧くださいますようお願い申し上げます。

当社グループの主要な事業領域であるスマートフォン市場は、成長の鈍化が見られるものの、引き続き中国を中心とした新興メーカーの販売が伸長しており、市場全体としては底堅い推移を見せました。また、新たな事業領域と位置付けている人工知能（AI）を活用した関連産業の市場は、金融、製造、情報通信から社会インフラへと広がりを見せ、実用フェーズに向け活発な市場環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは技術優位性の高い製品開発や将来を見据えた基礎技術研究を進めるとともに、優秀な人材の採用、売上拡大のためのパートナー企業との連携強化や新規拠点立ち上げのための市場調査活動、M&Aによる販売チャネルの広域化とシナジーの摸索等、将来の成長を見据えた投資を行ってまいりました。

こうした投資の一環として、2017年9月より戦略的な業務提携を締結しておりますフィンランドのデータサイエンス企業であるTop Data Science社について、提携をより深化させ両社の技術を融合した製品ラインの拡充やグローバル展開を推進するため子会社いたしました。

株主の皆様におかれましては、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
平賀 督基
Masaki Hiraga

第13期に開始した戦略最終年度の進捗状況についてお伝えいたします。

『全ての「カメラ」に知能を持たせる』

画像処理と画像認識技術を融合することで
IoV (Internet of Vision) の世界を実現する

Computational Photography

カメラの物理的・光学的な限界から生じる課題を軽減・解決することを目的とした技術

×

Deep Learning

多層構造の最先端ニューラルネットワーク技術による機械学習

各戦略の最終年度の状況・進捗

戦略 1

カメラデバイス事業の伸長・拡大

- 中国市場を中心に売上を拡大
 - ・中国顧客拡大に向け現地法人を設立
 - ・累計25億ライセンスを突破
- 市場での圧倒的な技術力
 - ・DxO Mark Mobileで3年連続高スコアを記録
 - ・米Qualcomm社「ソフトウェアアクセラレータープログラム」のメンバーに
- FA装置メーカー等との業務提携
 - ・萩原エレクトロニクス株式会社との業務提携
 - ・はやぶさ2プロジェクトにおいて高度なVisual SLAM技術が貢献

戦略 2

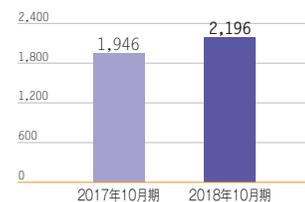
ネットワークサービス事業の確立

- Top Data Scienceを子会社化
 - ・提携の更なる深化、両社技術の融合による製品ラインの拡充とグローバル展開へ
- 放送局関連等への知名度UPへ
 - ・NHKと画像補正アプリケーション「Morpho Video Processing Solutions」のライセンス契約を締結
 - ・最先端のマシンビジョンが集う「国際画像機器展2018」へ出展
 - ・ディープラーニングを用いた画像認識技術などを紹介

【セグメント別売上高推移】

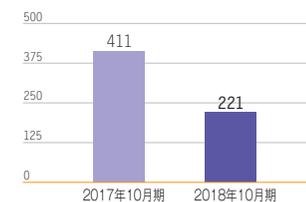
カメラデバイス事業

単位：百万円



ネットワークサービス事業

単位：百万円



当社の業績・戦略などについて、更に詳しい情報は当社ホームページよりご覧ください。

<https://www.morphoinc.com/ir>



株式会社モルフォ 第15期 報告書

2018年10月期（2017.11.1～2018.10.31）

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 （連絡先） 東京都府中市日鋼町1-1
 ☎ 0120-232-711（通話料無料）
 （返還先） 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

証券コード：3653

フィンランドのAI開発企業Top Data Scienceを子会社化



当社は、2017年9月にコンピュータビジョンやディープラーニングのソリューション開発に強みを持つフィンランドのデータサイエンス企業であるTop Data Science Oy/Ltd.（所在地：フィンランド ヘルシンキ、CEO：Timo Heikkinen、以下 TDS社）社と、両社の高い研究開発能力と専門知識を結集したコンピュータビジョン及びディープラーニング技術の更なる発展を目指し、戦略的な業務提携を締結しています。また、その成果として、2018年5月にはディープラーニングを用いた人体や動物の姿勢推定技術「Morpho Pose Estimator™」の製品化を発表しました。

今後も継続的に共同研究開発プロジェクトを運用しながら、新奇性の高い多様なニーズに応えるアルゴリズム開発を推進するとともに、両社の技術を融合した製品ラインを拡充させグローバルに展開していくことを目指し、この度、TDS社の株式を取得し子会社化いたしました。

姿勢推定技術「Morpho Pose Estimator™」

「Morpho Pose Estimator™」は人体や動物などの姿勢を推定する技術です。この技術にはディープラーニングを用いており、高い精度で正しく姿勢を推定できます。姿勢推定対象にマーカーを装着させる必要がなく、一般のカメラを含め低解像度画像や白黒画像、複雑な背景が写っている場合でも検出可能です。



行動認識や各種トレーニング、エンターテインメント、ヘルスケアなど様々な分野での応用が期待されます。

連結業績ハイライト

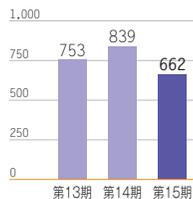
売上高

単位：百万円



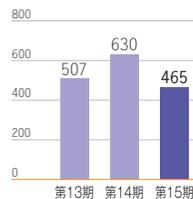
経常利益

単位：百万円



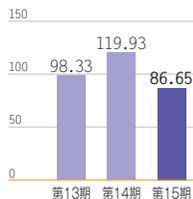
親会社株主に帰属する当期純利益

単位：百万円



1株当たり当期純利益

単位：円

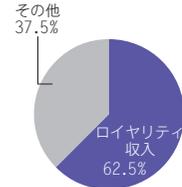


総資産／純資産

単位：百万円



収益区分別の売上構成



2019年10月期 連結業績予想

売上高

2,800百万円

経常利益

500百万円

親会社株主に帰属する当期純利益

312百万円

1株当たり当期純利益

57.98円

証券コード 3653

平成31年1月30日

株主各位

東京都千代田区西神田三丁目8番1号
株式会社モルフォ
代表取締役社長 平賀 督基

第15期定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本日開催の当社第15期定時株主総会におきまして、下記のとおり報告並びに決議されましたのでご通知申し上げます。

敬具

記

報告事項

- 第15期（平成29年11月1日から平成30年10月31日まで）事業報告及び連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第15期（平成29年11月1日から平成30年10月31日まで）計算書類報告の件

本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案

定款一部変更の件
本件は、原案どおり承認可決されました。

第2号議案

取締役5名選任の件
本件は、原案どおり、取締役に平賀督基、漆山正幸、各務茂夫（以上重任）、西山貴之、鎌田富久（以上新任）の各氏が選任され、就任いたしました。なお、各務茂夫及び鎌田富久の両氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

第3号議案

監査役3名選任の件
本件は、原案どおり、監査役に根岸秀忠、上原将人、平野高志（以上重任）の各氏が選任され、就任いたしました。なお、根岸秀忠、上原将人及び平野高志は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

以上